

テーマ	簿記の基礎（Ⅰ）
-----	----------

1. 文化祭の出店

- (1) 10 人で焼きそばの出店をすることになったので、一人あたり 1,000 円を出し合い、10,000 円をもとに準備することにした。
- (2) 準備する予算を計算すると器材のレンタルに 5,000 円、100 人分の材料の購入に 10,000 円がかかることがわかった。足りない 5,000 円は顧問の先生が貸してくれることになった。
- (3) 器材を借り、5,000 円を支払うとともに、材料を購入し、10,000 円を支払った。文化祭では焼きそばの価格は 1 つ 200 円とすることにした。
- (4) 文化祭当日、夕方までに 80 食分は売ることができたが、残った 20 食は半額（100 円）で売り出し、18 食分売れたが 2 食分は売れ残った。
- (5) 文化祭終了後、清算すると儲け（利益）は（ ① ）円だった。
- (6) 後日、顧問の先生に 5,000 円を返済し、残った（ ② ）円は全員で均等に（ ③ ）円ずつ分配することになった。

テーマ	簿記の基礎（Ⅰ）
-----	----------

2. 会社の設立・開業

- (1) 会社を設立することにした山根さんは、開業のための資金を 10 人から一人あたり 100,000 円を出資してもらい、1,000,000 円をもとに会社を始めることにした。
- (2) 開業のための予算を計算すると備品の購入に 500,000 円、商品の仕入に 1,000,000 円がかかることがわかった。足りない 500,000 円は銀行から借りることにした。
- (3) 必要な備品を購入し、500,000 円を支払うとともに、商品 1,000,000 円分 (@1,000×1,000 個) を仕入れ、@1,000 円で仕入れた商品は、@2,000 円で販売することにした。また、バイトを一人雇った。
- (4) 開業して 1 ヶ月が過ぎ、@2,000 円で 800 個を現金で販売することができた。
- (5) この時点で、儲け（利益）は（ ④ ）円だった。
- (6) 銀行から借入れた 500,000 円の利息 5,000 円（1 ヶ月分）を現金で支払った。また、1 ヶ月のバイト代として、60,000 円を現金で支払った。利息や給料を考慮した儲け（利益）は（ ⑤ ）円だった。利益の半分を出資してくれた 10 人に（ ⑥ ）円ずつ均等配分した。

問 1. （ ① ）～（ ⑥ ）の金額はいくらですか。

問 2. 追加出資や追加借入はない前提で、来月儲けを最大限増やすためには何をすればよいか。自由に考えてください。